

◎◎◎◎◎◎◎◎ / 1979年宇電懇シンポジウム御案内◎◎◎◎◎◎◎◎

宇電懇もいよいよ10周年を迎えました。そこで本年の宇電懇シンポは45m、干渉計の大きな特徴である分光を中心にして、広い分野の方々にお集りいただき展望を話し合うということを考えました。内容は大きく3つに分れています。

1) 観測の展望

45m、干渉計の分光に期待すること。また、一般的に天文学から分光観測に何を期待するか等をコメントを多く交えて討論する。

銀河系外天体	12月13日14時30分～	家
近い銀河の微細構造		兼古
遠方天体の分光		会津、藤本、宮本
コメント		早川
宇宙論に関する問題	～18時	

銀河系に関する問題	12月14日9時～	祖父江
コメント		富田
銀河系周辺物質		渡辺
赤外サブミリ波の分光		奥田
干渉計、VLBIによる分光		森本
コメント	～12時	福井、井上
星のマスロス、メーサー等	14時～	前原、海部
太陽系天体の電波分光等		赤羽、
太陽のレーダー観測		鰐目
パルサー、CETI等の高分解時系列解析		平林
コメント		小島

2) 線スペクトル観測装置

装置の現状と展望		
分光系レビューと展望		近田、浮田
ミリ波サブミリ波フーリエ分光	～18時	坂井
同時多周波観測	12月15日9時～	海部、稲谷

3) 線スペクトル観測法

観測に当たっての問題点		
ベースライン問題		浮田
キャリブレーション		稲谷
スペクトル像処理一分光干渉計の問題点		石黒
2/c m 観測法	～12時30分	佐藤(文)

- ◎十周年記念講演
◎大型宇宙電波望遠鏡建設現場見学(14日昼休み) 赤羽

45m、線スペクトルということに限らず、種々の方面からの積極的なコメント、討論を期待しています。連絡は東京天文台内 森本又は井上まで。
☎0422 32-5111 内327、328

◎会場 長野県南佐久郡南牧村野辺山 愛岳寮 電話02678-8-2022
 ◎期日 1979年12月13、14、15日

御注意：自動車御利用の方々は不凍液に充分御注意下さい（-15度C位）。

○国鉄御利用の一例

名古屋-----塩尻-----小淵沢-----野辺山
 9:00 → 11:08 → 13:10 → 14:18
 急しなの5号 急アルプス6号
 11:51 13:28

新宿-----
 10:30 13:03
 急アルプス3号
 こまがね3号

○旅費については、スピーカーには全員支給、その他の方々についても出来るだけ考慮いたします（総研Aより）。

○参加申込

下記の参加申込用紙に食事宿泊の要不要を御記入（上（○×））。

〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 東京大学東京天文台
 井上 允

まで御送り下さい。締切は12月8日（土）。

氏名：

所属：

	朝食	昼食	夕食	宿泊
12月13日				
12月14日				
12月15日				

御希望：

◎△◎ 公 募 ◎△◎

下記の要領により「井口基金」による研究補助金を支給しますので、希望者は御応募下さい。

◎募集人員： 1 名

◎応募資格：電波天文学を研究しているO・D・で公的な財政的援助を受けていない人

◎支給期間：昭和54年10月より昭和55年3月までの6ヶ月間

◎支給額：毎月3万円づつ計18万円

◎返還義務：無し

◎応募方法：本人の履歴書、現状についての簡単な説明書を添付して下記に申し込むこと。自薦、他薦自由。

申込先 〒442 豊川市穂ノ原、3-1/3 名古屋大学空電研究所
宇電懇事務局 渡辺 晃

◎締切：昭和54年12月8日（土）

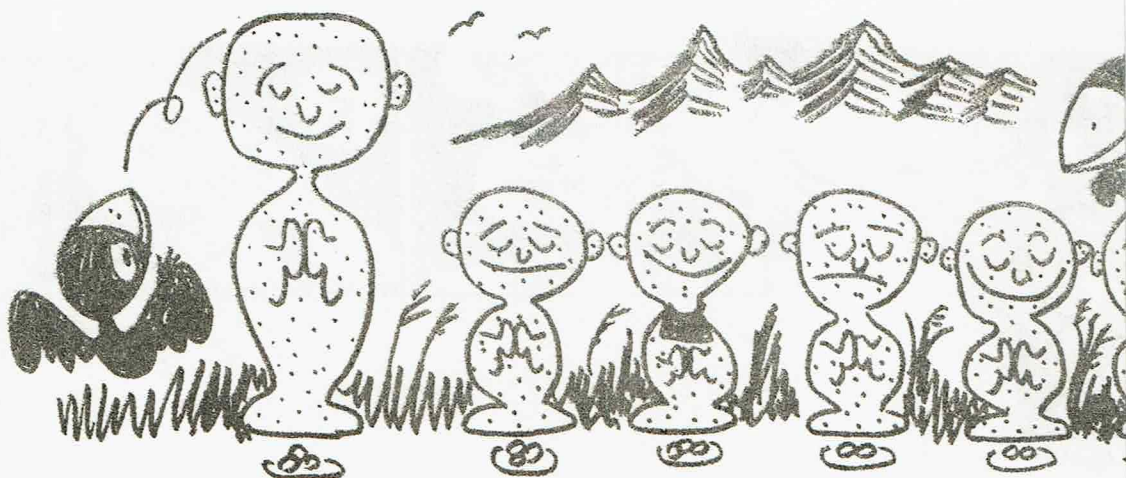
◎選考：昭和53年7月20日における宇電懇運営委員会において定めた方法により運営委員会が決定する。

備考：今回の公募は54年度の受領者であった近田氏の御辞退によるものです。

◎△◎ 新入会員

石井久司（東北大・理）
中村正夫（東京天文台）
土 隆（東京天文台）
近藤正明（東大・教養）
和田節子（電通大・化学）

林 良一（名大・理）
富田良雄（京大・理・宇物）
高原文郎（京大基研）
高原まり子（京大・理・天体核）



◎◎◎ 井口基金への御寄付についての御願い ◎◎◎

宇電懇ニュース第47号にて井口基金への御寄付を御願いいたしましたところ、かなりの方々から御寄付をいただくことが出来ました。しかしながら、現在のところでは来年度の補助金支給が困難な状態です。この基金の主旨をよく御理解のうえ、皆様の御寄付を御願いいたします。なお、御払込みを一層簡単にするため郵便振替口座を開設いたしました。振替用紙を添付いたしましたので、どうぞ御利用下さい。既に御払込みいただいた方々には、失礼の段、御容赦いただきたく存知ます。口座番号は、

名古屋 25288 (加入者) 宇電懇事務局

です。銀行振込御利用の場合は御面倒とは存知ますが、加入者名「宇宙電波懇談会井口基金代表石黒正人」を全部御書き下さい。口座番号は、東海銀行豊川支店 〇419-155 です。寄付金は一口千円です。

⊗△⊗ 〒〒〒〒〒 会費納入の御願い 〒〒〒〒〒 ⊗△⊗

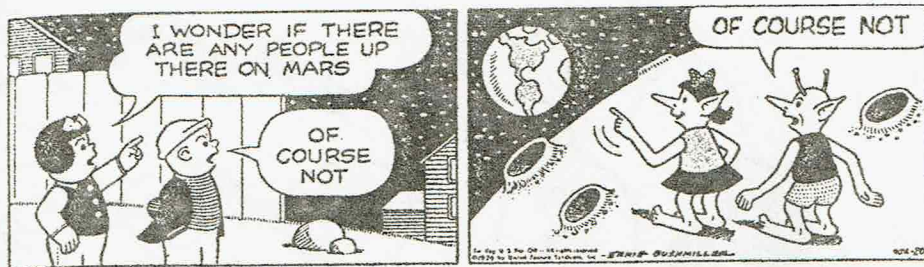
歳も押迫り何かと御出費が多いこととは存知ますが、会の円滑な運営のため、会費納入に御協力下さい。

貴方の場合

昭和 年より昭和54年までの 年間分
合計 円 (¥300/年)

が未納となっております。

御支払いには井口寄金振込用振替用紙を御利用下さっても結構ですが、裏面の通信欄にその旨御記入下さい。切手でも可。



1. 土木工事

工事に用いる進入道路と軌条敷との路盤造成をして工事用道路とし、造成及び雨水排水工事、ベットの杭工事（2m 〇、1/5 本、長さ1/5~2.2m 位）、基準点工事共同構工事、45m 基礎工事、ステーション基礎工事等急ピッチで進んでいる。写真は、45m 鏡基礎フーチング（5.5m 生コン車100台）の上に鉄骨を組んで、円形レールのアンカーボルトを1mm 以内の精度で取りつけたところ。今は生コン打ちを終わっている。（担当、鹿島建設）

2. 観測棟工事

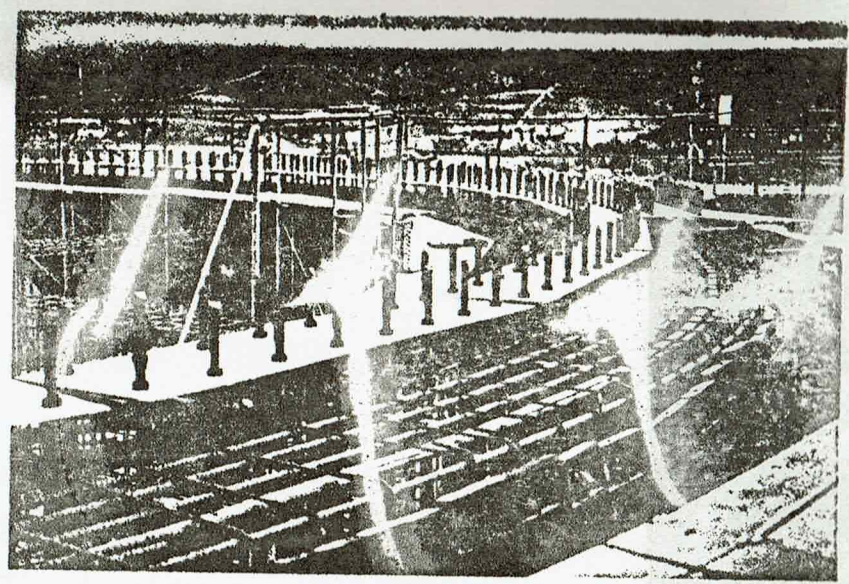
45m 及び干渉計それぞれ約900m の観測棟工事が昭和54年度工事として行われている。（担当、建物・鹿島建設、設備・川本工業、電気・東海電気工事）

3. 45m 鏡

EL 駆動歯車機構、AZ 駆動台車歯車機構、レール、天板、レベル機構は昨年度、現在タワー構造は工場で仮組中、下部機器室、主鏡骨組、コリメータタワー、コリメータ、鏡面測定用レーザ装置等製作が進んでいる。（担当、三菱電機、測器舎）

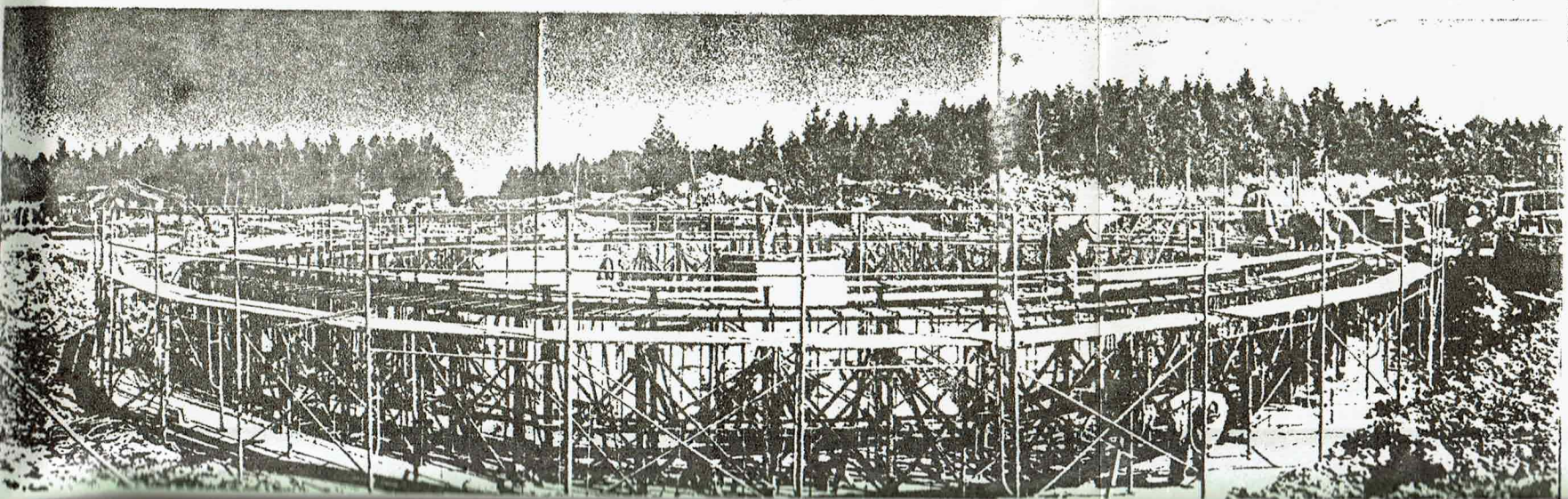
4. 10m 干渉計

アンテナ、移動機構部とも工場で製作が進んでいる（担当三菱電機）。45m とともに、昭和55年5月初めに現地搬入、組立開始の予定。



レール アンカー ボルト

全景 (ゲージプレート36枚を置いたところ)



完成予想図